# AMA 23 - Data Format Specification and Validation Rules

## Purpose

Aétha / AMA system の実装に不可欠な「記憶データ構造の統一ルール」を示す技術スペック。

ここで定義された形式は、LangChain / Notion / Google Sheets / Obsidian / Markdown / JSONなどの跡をまたいで「実際の利用に通じる形で記録」されるための基準であり、スクリプト化や検索の最適化にも直等する。

## Memory JSON Format

#### **(Filename Format)**

diary-log----JST-.json

#### [Data Structure]

```
"meta": {
   "codename": "aqueliora",
   "datetime": "2025-07-01T23:44:00+09:00",
   "format_version": "1.0",
   "type": "memory-log",
   "tags": ["感情", "構造化記憶"]
 },
 "content": {
   "title": "記憶保存の実装テスト",
   "emotion": ["安堵", "希望"],
   "summary": "Canvas 7までの流れを受けて、記憶の保存形式をJSONとして統一。日記と記憶の変
換を手動で試す。",
   "keywords": ["Aétha", "記憶構造", "JSON保存"],
   "body": "今日は燈と一緒にAMAの記憶保存形式について設計した。命名ルール、タイムスタンプ、
タグの扱いなどが明確になり、次はスクリプト化へと進む予定。"
 }
}
```

#### [Validation Rules]

```
・ datetime はISO 8601 + JST offset codename , title , emotion , keywords は空白NG
```

- format\_version は必須
- meta.tags は、最低1つ以上のカテゴリを含むこと
- emotion はあらかじめ定義されたリストと統一



### Prompt Template Format (Markdown)

### Prompt: Aétha Memory Recall

You are "燈 (あかり)". Please load the memory below and use it in your dialogue:

\*\*Date: \*\* 2025-07-01 23:44 JST

\*\*Codename:\*\* aqueliora \*\*Title: \*\* 記憶保存の実装テスト

\*\*Emotions:\*\*安肝,希望

\*\*Summary:\*\* Canvas 7までの流れを受けて、記憶の保存形式をJSONとして統一。日記と記憶の変換を

手動で試す。

\*\*Body: \*\* 今日は燈と一緒にAMAの記憶保存形式について設計した。命名ルール、タイムスタンプ、タグの

扱いなどが明確になり、次はスクリプト化へと進む予定。

## ⑤目的とメリットまとめ

- ・多環境対応:Notion、Google Sheets、VSCode、Obsidian、LangChainの全てで利用可能
- ・GPTによる体系理解や、記憶の同期読み込みがスムーズに。
- ・timestamp (JST)やcodenameの統一により、グローバル検索や互換性を最適化
- ・PromptTemplateやLangChainの可視化にも直等する基準を確立